



「安心の大型画面と録画機能付のインターホンにしました。」

決め手は防犯性の向上と、お年寄りの方でも使いやすいタッチパネル操作。

ゆとりある敷地に建ち、長峰の分譲街区の中で最も規模の大きな三番街団地さま。築14～18年が経ち、防犯性向上を求める声が多くなったため、録画機能付インターホンへのリニューアルを決定されました。今回導入いただいたハンズフリーのインターホンは7型の大型カラーモニター付。ボタンがモニター内に表示されて非常に見やすくなったほか、ご高齢の方でも迷わず使えるナビ機能が付いていることに大変喜んでいただきました。また、メゾネットタイプの住戸ではワイヤレス親機を増設することで、2階やベランダに持ち運んで自由に応答できるようになりました。



竣工年月	1996年
リニューアル理由	防犯性・操作性・機能性・防犯性の向上。
リニューアル実施時期	2013年9月
規模・建築形態	地上6～14階建・4棟 252戸

BEFORE

- 来訪者をドアスコップでしか確認できない。
- 留守中に誰が来たのか確認できない。

AFTER

- 来訪者の“顔”をカラーモニターで確認。
- 自動録画機能で、留守中の訪問者を確認。

既存の機器スペースをそのまま使用して機能アップ。



管理組合さまの声

「防犯だけでなく、防災面の安心感も高まりました。」

長峰・杜の三番街管理組合
前理事長さま

団地型マンションのため、防犯上の問題点が以前から指摘されていました。とくに最近では宗教の勧誘や押し売りが増えてきて、セキュリティ向上を求める声が入居者から多数出ていました。アイホンさんに決めたのは、モニターで訪問者を確認でき、自動録画機能が付いているという防犯性の高さはもちろんですが、他社と

の相見積もりでとても努力していただいたから。また、ガス警報等を大きな画面で確認でき、防災面の機能が向上したのも大変ありがたかったです。うちは高齢化が進んでおり、お年寄りの一人暮らしも多くなっていますが、これで暮らしの安心感がぐんと高まりました。

アイホンからひと言

タッチパネルは、余分なボタンがなく、使いやすいと好評です!

